

クイーンステークス

・血統傾向

母系にナスルーラ系の血
特にネヴァーベンド系・グレイソヴリン系
ディープインパクト産駒が非常に優秀
中距離型のTサンデー系主流種牡馬も上位血統。

・脚質傾向

近2走以内に先行経験（初角を5番手以内で通過）
近3走以内に上り最速

・距離実績

1800m重賞（特に中山・福島）で馬券になった馬。
条件戦で複数回の好走実績が有る馬。

1400m・1500m巧者にも注意が必要。

東京マイル重賞実績馬

・臨戦過程

前走が東京マイルG1だった馬は【2・4・2・10／18】

前走条件戦の場合、3勝クラスがボーダーライン。

前走2勝クラスから馬券になった馬は無し。

斤量増は最大でもプラス1キロまでで、2キロ以上の増量で
馬券になった馬は無し。

2019特別登録馬分析

・ウインファビラス BD

母父グレイソヴリン系

1800mで2勝

近走先行

・ウラヌスチャーム A少

母母父ゴールドルーラー系

中山牝馬2着

1800mは3連対

近走先行経験 + 近走上り最速

・エイシンティンクノAE

母母父グレイソヴリン系

1800m複勝率71%

近走先行・逃げ

・カリビアンゴール | B注

北海道は5戦して複勝率100%

1800m複率50%

近走先行

・サトノガーネット AA

1800mは4連対

洋芝勝ち

近走上り最速

・シャンティローザ BA

母母父ボールドルーラー系

1800mは複率70%

近走上り最速

・スカーレットカラ-CC

近走先行

・ダノングレース AA

近走上り最速

1800m・1500mに実績多数

福島牝馬3着

・フィニフティ AA

東京マイル重賞実績

近走先行

・フロンティアクイ-AC

前年の2着馬

母母父ネヴァーベンド系

近走先行出来ておらず脚質該当せず。

過信禁物か？

・ミッキーチャーム AA

3代母父プリンスリーギフト系

洋芝1800mは3戦3勝

近走先行

・メイショウショウウ BG

重賞実績の有る3歳馬は要注意。

母母父レッドゴッド系

近走先行

非根幹距離はダート1400の1勝のみで

芝は未経験。

51キロは魅力

近親の札幌芝実績は悪く、1800mも成績不振だが、

Pサンデー系産駒は本馬のみ。

・リリックドラマ BD

おっとりタイプの逃げ馬

1800mは複率6割。

洋芝に実績あるが、この馬の場合は

自分のペースで行けないと崩れるタイプで、

スローでしか残れない。

・リンディホップ CC

兄弟馬の賞金シェアは芝1800が34%

芝2000mが31%で65%を占める得意距離。

アイビスサマーダッシュ

・血統傾向

サンデー系の血が薄いほど有利。

近5年で父がサンデー系の馬は15年のシンボリディスコ1頭だけ。

米国型ノーザンダンサー系の血。

ダマスカスの血を持つ馬。

プリンスリーギフト系の血を持つ馬。

ネヴァーバンド系・ゴールドルーラー系を持つ馬。

・脚質傾向

近3走で先行（初角を5番手以内。千直の場合は前半3F通過時点の順位）

近3走で先行していない場合は、近3走で上り2位以内実績

・距離・ラップ実績

上級条件の千直で連対実績がある。（OPなら3着も可）

千直経験が無い場合、RP指数48未満の1200m戦で、

先行して連対した実績が有る。（ダート戦も含む）

究極の短距離戦ながら、ラップパターンは

後半の方が速い「加速ラップ」になりやすい。

これは、コーナーが無い為、息を入れるタイミングが

無い事が原因で、加速ラップながらも「一息で走り切る」

スタミナが問われるレース。

アイビスRP指数	
2018	52.2
2017	50.9
2016	54.4
2015	53.6
2014	49.8
2013	54.9
2012	48.6
2011	52.2
2010	49.5
平均	51.8

・枠順傾向

枠番	勝率	連対率	複勝率	賞金シェア
1枠	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2枠	13.3%	20.0%	33.3%	17.8%
3枠	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
4枠	5.6%	11.1%	11.1%	9.7%
5枠	5.6%	11.1%	16.7%	10.5%
6枠	0.0%	16.7%	22.2%	10.0%
7枠	4.8%	9.5%	33.3%	18.2%
8枠	19.0%	28.6%	28.6%	32.0%

出走馬分析

1 B 注 ラブカンプー

父がプリンスリーギフト系。非サンデー系。

母系の底にボールドルーラー系とネヴァーベンド系

前年の2着馬で「夏馬」

近走凡走続きも先行出来ており、軽視は禁物か。

2 B B ダイメイプリンセス

昨年の優勝馬で、千直は3戦3勝。

前走で前向きさを取り戻しており、得意の夏・コースで

変わり身があるかも。

3 D C カップツハッチ

父がサンデー系は割引材料。

クラスが上がって斤量は2キロ増が不安材料も、

千直は2戦して2着・3着。

近走で先行経験と上り最速実績。

4 B E ビップライブリー

父がサンデー系は割引材料

母系の底にネヴァーベンド系。

千直未経験で、1200m戦のラップ傾向に不適合。

近走で先行。

5 S C アンフィトリテ

母父がサンデー系ながら、インリアリティの

多重クロスを持っており、思わぬ力を発揮するかも。

千直未経験で、1200m戦のラップ傾向に不適合。

6 C 少 ナインテイルズ

非サンデー系でネヴァーベンド系持ち。

近走先行経験あるが、8歳を迎えてから脚質・

ラップ傾向に合致していない

昨年3着馬だが・・・

7 少 少 カイザーメランジェ

母父がサンデー系だが、母系の底に

ポールドルーラー系をクロスで持っている。
R P 指数48未満の1200m戦では先行出来ない。

8 B A レッドラウダ

父がサンデー系だが、母母父にポールドルーラー系と母系の底にプリンスリーギフトを持っている。
千直の複勝率は50%あるものの、R P 指数48未満の1200m戦では競馬になっておらず、ここではスタミナ不足か？

9 B A ミキノドラマー

父はプリンスリーギフト系ながら、母父がサンデー系で、他に有効な血は持たない。
千直は複勝率47%で、R P 指数47でも勝っているようにスタミナは足りるはず。
ただ、今回は56キロを背負うので、取捨が難しいところ。
鞍上が千直巧者と言う点を考慮して、馬券には入れるべきか。

10 B G レジーナフォルテ

非サンデー系で、母父がポールドルーラー系。
ダマスカスも持っており、血統的には狙える存在。
厳しい流れの1200m戦を先行して好走しており、千直の複勝率も5割をキープ。

11 注 C ライオンボス

母父がサンデー系だが、母系にポールドルーラー系が2本入っている。
近2走とも千直を逃げて優勝。
今回は一気の斤量3キロ増となり、自分の競馬が出来るかどうか焦点。

12 D 注 ラインスピリット

非サンデー系で、母系の底にプリンスリーギフト系。
千直は3年前に1勝しているが、以降は全て圏外。
年齢的な衰えか、昨年のスプリンターズで燃え尽きたか？
今回は静観が妥当。

13 D 少 トウショウピスト

非サンデー系で、父が米国型ノーザンダンサー
母父がサクラバクシンオー。

さらにダマスカス持ち。と血統の字面は
買い材料満載。

ただ、馬券圏内から遠ざかって既に2年。
1200m戦では先行出来ておらず、上りも平凡。
好枠に入ったものの、さすがに手が出ないか。

14 D D ブロワ

非サンデー系でも強調材料に欠ける血統。
千直は5戦して全て圏外。
この舞台では明らかにスタミナ不足。

15 D 少 シベリアンスパーブ

非サンデー系で、ボールドルーラーと
ネヴァーヴェンド、ヴァイスリージェントを持つ。
いかにも千直に向きそうな血統だが、実際は大敗。
また、先行力が無く上りもそこそこ程度。
10歳という年齢からも、ここは静観。

16 B C オールポッシブル

父がサンデー系
一族初の千直参戦。
ダート1400mでRP指数45のペースを
先行して圧勝しているようにスタミナはあるはず。
ただ、OP昇級後はスピード不足全開で・・・

17 D 少 フェルトベルク

父がサンデー系だが、母父がAPインディ系
3勝クラスに昇級直後の格上挑戦で、スピードが足りるかどうか。
前走はRP指数46を先行して押し切り勝ち。
予報通りに雨が降れば、好枠を活かし台頭の余地も。

18 E 少 アルマエルナト

父がサンデー系。母母父にボールドルーラー。
血統面の推し材料は少ないものの、1200m戦では
厳しい流れを先行して好走しており、前走は
初の千直で4着。
今回56キロを背負う為、先行出来ない公算が高く、
展開が向けば入着もあるか。